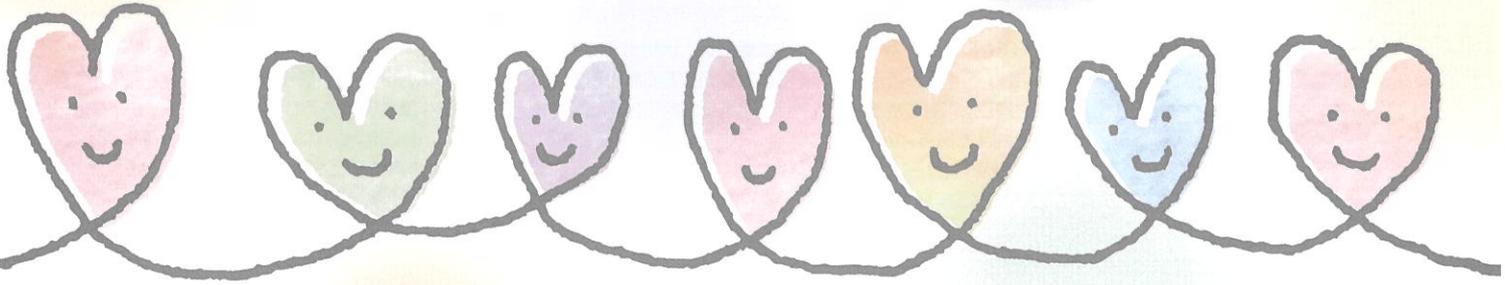


**入場  
無料**

※事前申込が  
必要です

# こどもも大人も ともに幸せに暮らせる まちをめざして



こどものすこやかな成長は、いつの時代も大人の願いです。人と人とのつながりの中でこどもは育ちます。こどもが、自分を好きになって、自分で考えて行動できるようになるには、まわりの大人のかかわり方がとても大切です。こどもと、こどもにかかわる大人が集まって、ともに学び、話し合うネットワークをつくることで、こどもも大人もともに幸せなまちをつくりまします。

日程

令和  
6年

**11月23日(土・祝)**

時間

10:00 ~ 12:15 (受付 9:30 ~)

場所

福野文化創造センター円形劇場ヘリオス

〒939-1576 富山県南砺市やかた100

内容

10:15 ~ **第1部講演会**

〈講師〉西野 博之 氏(認定NPO法人フリースペースたまりば理事長/川崎市子ども夢パーク前所長)

11:15 ~ **第2部トークセッション&ワークショップ・情報交換**

〈登壇者〉西野 博之 氏(認定NPO法人フリースペースたまりば理事長/川崎市子ども夢パーク前所長)

宮田 隼 氏(コミュニティハウスひとのま代表/そのま代表/寺子屋みやた代表)

橋爪 央樹 氏(南砺市PTA連絡協議会会長)

入場料 **無料**

申込み

右記QRコードをスマホ等で読み取りお申し込みください。  
(準備の都合上、事前申込にご協力願います。)



臨時保育室の利用を希望される方は11月8日までにこども課へ  
申し込みください。 ※小学校3年生まで利用可能



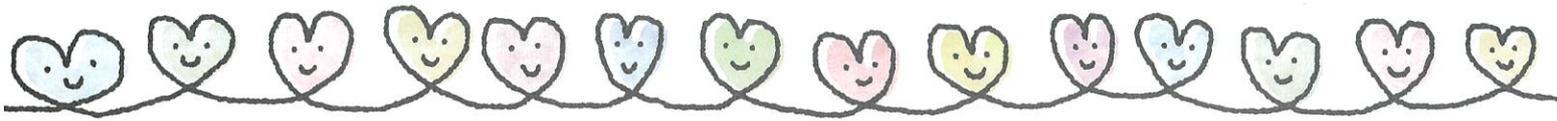
全国上映 映画  
「ゆめバのじかん」の舞台や、  
NHK「ドキュメント72時間」で  
取り上げられた  
「川崎市子ども夢パーク」の前所長  
の西野博之さんをお迎えします。

【同時開催】



一市誕生20年企画教育フェスティバル

南砺で育つ子どもたち



## 第1部 講演会 ～こどもも大人も大変な時代です。だからこそ、一緒に考えましょう～

現代は少子化、高齢化、核家族化、デジタル化などにより価値観が多様化・複雑化し、大人だけでなくこどもも「生きづらさ」を感じる時代です。このことは、家庭や学校だけでなく、世代や性別などのちがいを超えて取り組むべき地域全体の課題です。こどもは私たちの未来を託す大切な存在です。だからこそ、こどもたちの健やかな成長について、一緒に考えましょう。



〈講師〉

西野 博之 氏

## 誰もが幸せに暮らせる社会の実現に向けて

～全てのこどもたちに「生まれてくれてありがとう」を届けよう～

認定NPO法人フリースペースたまりば理事長。川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん他、各事業総合アドバイザー。1986年より不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりにかかわる。1991年、川崎市高津区にフリースペースたまりばを開設。不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある若者たち、さまざまな障がいのあるひとたちとともに地域で育ちあう場を続けている。2003年7月にオープンした川崎市子ども夢パーク内に、川崎市の委託により公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設、その代表を務め、2006年4月より川崎市子ども夢パークの所長に就任。2021年3月までの15年間所長を務めた。神奈川大学非常勤講師。精神保健福祉士。著書に『居場所のちからー生きてるだけですごいんだー』（教育史料出版会）、『西野流「ゆる親」のすすめ<上>7歳までのお守りBOOK～「正しい母さん・父さん」を頑張らない。～』『西野流「ゆる親」のすすめ<下>10歳からの見守りBOOK～だいじょうぶのタネをまこう。～』（ジャパンマシニスト社）、『マンガでわかる！学校に行かない子どもが見ている世界』（KADOKAWA）等多数。

## 第2部 トークセッション ～みんなで学びあい、こどもたちに何ができるか考えよう～

私たちは、いろんな立場でこどもたちに関わっています。お互いの取組や悩みについて話し合い、理解を深めあうことでつながり、こどもたちに何ができるかを一緒に考えていきましょう。

〈登壇者〉 西野 博之 氏 (認定NPO法人フリースペースたまりば理事長／川崎市子ども夢パーク前所長)

宮田 隼 氏 (コミュニティハウスひとのま代表／そのま代表／寺子屋みやた代表)

橋爪 央樹 氏 (南砺市PTA連絡協議会会長)



宮田 隼 氏

・コミュニティハウスひとのま代表  
・そのま代表 ・寺子屋みやた代表

富山県高岡市で一軒家を借り、「コミュニティハウスひとのま」を開設。「誰でも来ていいよ」をモットーに自分の家とまでは言えなくても、話ができる親戚の家くらいの場所になればという思いで開放して13年。不登校、ひきこもり、生活困窮者、元受刑者やDV被害者など、いわゆる社会問題として取り上げられがちな人たちに「支援」ではなく「お友達」くらいの感覚での関わることで、助ける時もあれば逆に助けられることもある普通の関係性を大切に、日々尽力している。「人の幸せのために人の幸せを願うんじゃねえ！自分の幸せのために人の幸せを願うんだ！」をモットーに日々考え、行動中。



橋爪 央樹 氏

・南砺市PTA連絡協議会会長

令和6年度南砺市PTA連絡協議会会長。3人のこどもの父で、8月に開設した夜間託児所「ココハビ」の立ち上げに携わるなど、地域で子育て世代の社会課題の解決に取り組んでいる。

今年度の南砺市PTA連絡協議会では、ジェンダーギャップ、アンコンシャスバイアスの気づき、南砺の未来を考えるミーティング、PTA活動における課題の掘り出しなど、ワークショップ形式を中心とした活動を展開。9月には心理カウンセラーの矢部裕貴先生をお迎えし、「大人が輝けば子どもも輝く」と題し講演会を実施。子どもの幸せのために大人ができることを考える機会を作る。

こどもの権利委員会  
こども部会も出展!



イベントを盛り上げるため、  
たくさん準備をしました。  
自分たちで考えた取組をぜひご覧ください!

時間：13:00～16:00

会場：2階セミナールームA